

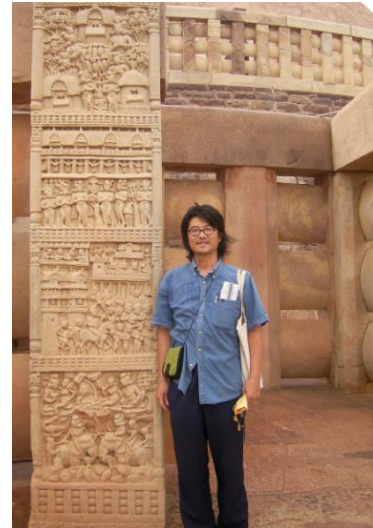
こども教育宝仙大学 研究室だより 第8回

「上座部仏教の解明をめざして」

いまから 2500 年前にインドで誕生した仏教は、アジア各地に広まり、それぞれの社会環境にあわせて独自の変化を遂げてきました。そのため、世界には、見た目や考え方の面で、日本とは趣きが異なる仏教があります。

みなさんは、スリランカや東南アジアの写真などを通じて、黄色やオレンジ色の衣を着たお坊さん、巨大な黄金の仏塔やきらびやかに装飾された寺院を見たことがありますか。これらの地域に根を下ろした仏教は「上座部仏教」や「南伝（南方）仏教」と呼ばれます。

私はこれらの仏教の源流を文献的にたどる研究をしています。研究の出発点は、大学院のときに出会った『アッタサーリニー』という書物でした。これは、心理作用と物理的現象の分析をテーマにしたパーリ語の註釈文献で、作者はスリランカの学僧ブッダゴース（紀元 5 世紀）とされています。そこから上座部仏教の文献をさらに広く探索して、心と行為の形成や相互の関係、善悪の行為が及ぼす影響、死と誕生のプロセスなどについて研究しました。現在は、失われた資料の痕跡を現存註釈文献の中から発見したり、漢訳と一部チベット語訳で残されている『解脱道論』という思想書を読み解いたりしながら、上座部仏教の思想史や文献成立史を考察しています。



（林隆嗣 研究分野：初期仏教、上座部仏教の文献と思想）

එවං ඉමං ස කරණවිත්තනං සපි විත්තං විත්තනං වෙදිතබ්බං; සබ්බං
කිපි හි එතානි විවිධානි විධෙතනෙව කතානි. අලඤ්ඤාකාසස්ස පන

ෙඨ ඉමං ස කරණවිත්තනං සපි විත්තං විත්තනං වෙදිතබ්බං; සබ්බං
කිපි හි එතානි විවිධානි විධෙතනෙව කතානි. අලඤ්ඤාකාසස්ස පන

เอวํ อิมายํ กณฺหจฺจวิตฺตนาํ สปิ วิตฺตนาํ วิตฺตนาํ เวตฺติตถฺตบฺบํ; สบฺบํ
กิปิ หิ อีตานิ วิวิธานิ วิธิตฺตนาเนว กถานิ. อลจฺจณฺเณว กาสสฺส ปน จิตฺตสฺส,
nacittatāya pi cittassa cittatā veditabbā. Sabbāni pi hi
etāni vicittāni citten' eva katāni.

(३९) सब्बानि पि हि एतानि विचित्तानि चित्तेनैव कतानि । अलद्धो-

「つまり、これらあらゆる多様なものが、他ならぬ心によって作り出されている」

（『アッタサーリニー』の一節より。上から、シンハラ文字、ビルマ文字、タイ文字、ローマ字、デーヴァナーガリー文字）